



Interview
第三者機関のお墨付きだから
品質への安心感が違う。

No.08 東京都 S様邸
家族構成 単身

評価、「建設住宅性能評価」の取得と、「長期優良住宅」の認定が標準仕様様になっている会社であれば安心できると思っただけです。その会社のおかげで私は、鉄筋系、木質系、鉄骨系の3タイプで、いずれも同じようなモデルをつくって、価格や内容を比較検討し、木質系施工会社をお願いしました。ペットと住むことが前提ですから、換気や臭いの問題にも対処してもらわなければなりません。その点も住まいを建てる上での重要なポイントでした。

ポイント

戸建ての場合、維持管理対策の等級3とは、掃除口及び点検口が設けられている等、維持管理を容易にすることに特に配慮した措置が講じられているかを評価したものです。S様邸では維持管理対策は最高の等級3を取得。さらに、空気環境に関する項目でも最高の等級3。人にもペットにもやさしいさわやかな空気環境といえます。



Interview
手間もお金も抑えられる
メンテナンスのかからない家。

No.09 神奈川県 K様邸
家族構成 夫婦+子供2人+母

思いました。家は高額な買い物ですから、できるだけ出費は抑えたいですからね。

家が新しくなると一番変わったのは体感温度です。以前の家は築30年ですから、朝起きると部屋が外気温と変わらなかつたんです（笑）。お正月に親戚が遊びにきてくれたんですが、皆「あつたかいね〜」と行ってました。しかも外で雨が降っていても気がつかないくらい静かです。

ポイント

「長期優良住宅先導事業とは平成20年度に始まった取り組みで、「いい家をつくってきちんと手入れして長く大切に使う」という考えのもと、具体的なモデルを広く国民に提示し、技術の進展に資するとともに普及啓発を図ることを目的とした事業となっています。長く住み続けられる家の優れた提案に対して、その実施に要する費用の一部を補助するものです。（平成23年度で終了）」

家も、人も、「基礎」が大事だと思う。

築50年ということを考えれば当然かもしれませんが、これまでの我が家は、冬、室内でも息が白い。お風呂に入っても湯気が出ない。湯船から出た瞬間鳥肌がたつ（笑）。砂壁なのでクーラーが入れないため、二度もクーラーのある生活をしたことがありませんでした。今回施工をお願いした会社は、日本家屋の良さと最新設備などの良さを組み合わせるべく住まいが希望だった私の願いを見事叶えてくれました。

そして、やはり大事なことは、構造ですよ。後から簡単に直せるものではないから、きちんと最初から考えて建てた方がいい。基礎は何かを習うにしても、一番大事な要。そこを疎かにしちゃいけないと思うんです。内装はその時はいいと思っても、飽きたり好みが変わるかもしれない。でも構造に飽きがくるってことはないでしょう。構造や基礎を100%しっかりしたものをつくったうえで、デザイン性に気を配ればいいと思います。

長持ちする家は資産としての価値もある。

今回、30年住んだ家を建て直したわけですが、また30年後にもう一度建て替えることができるかという答えはノーです。しかも年齢を重ねれば、寒さ暑さのダメージが今以上に身に染みるはず。寒い家に耐えられるわけがありません。だからはじめにいい家を建てて末永く住みたい。子供にも資産として残せる家になりたい。その願いはかなえられたと思います。

ポイント

劣化対策では最高の等級3を取得。劣化対策等級3とは、通常想定される自然条件及び維持管理の条件の下で3世代（おおむね75〜90年）まで、大規模な改修工事が必要とするまでの期間を伸ばすための必要な対策が講じられている、と評価されます。



機械でお部屋の空気を循環させる事により、湿度を保ち、建物の劣化を軽減させます。

ポイント

S様邸は、地震に対する構造躯体の倒壊、崩壊等のしにくさを評価する「耐震等級」では最高の等級3。暴風に対する構造躯体の倒壊、崩壊のしにくさを評価する「耐風等級」でも最高の等級2を取得。頑丈な基礎を裏付ける評価です。また木質系平屋という構造上、火災時の対策も万全です。評価対象住戸において発生した火災の早期の覚知のしやすさを評価する項目では、4段階の3となっています。

間取図
1階(平屋)

明るく開放感ある窓を多く取り入れ、自然の風の通り道を十分に確保しています。

しっかりとした基礎が組まれています。

住宅性能評価レーダーチャート

光・視環境(単純開口率): 23%以上
防犯(1階:住戸の出入口): その他

●建設住宅性能評価書 ●設計住宅性能評価書 ●長期優良住宅認定通知書

間取図

玄関に仕切りはあるものの壁はなく、リビングから和室まで一つの空間となっています。明るく開放感ある、住まいの顔です。

住宅性能評価レーダーチャート

光・視環境(単純開口率): 24%以上
防犯(1階:住戸の出入口): その他

●建設住宅性能評価書 ●設計住宅性能評価書 ●長期優良住宅認定通知書